

かんのゆうと
菅野優斗
(三味線)

平成7年生まれ
11歳から津軽三味線を
始める
師匠は祖父の初代菅野
孝山と、父親の二代目
菅野孝山

平成24年に津軽三味線
日本一決定戦
A級の部で優勝



菅野優斗（略歴）

平成7年12月31日生まれ

小学校5年生より津軽三味線家元である祖父の菅野孝山、父の二代目菅野孝山の勧めにより津軽三味線を始める。

- ＞ カナダ、ロシアでの文化交流での津軽三味線海外演奏。
- ＞ 平成21年、津軽三味線日本一決定戦ジュニアの部にて優勝。
- ＞ 平成24年、津軽三味線日本一決定戦A級男性の部にて優勝。
- ＞ 平成24年、全国郷土民謡協会全国大会三味線グランプリにて初代グランプリ受賞。
- ＞ 現在では親子三代で各地で演奏活動をしており、またソロでの演奏活動も行っている。
三味線の可能性を広げるためにピアノ、ベース、ドラムなどといった洋楽器とのコラボや、クラブDJとのコラボなど様々な事に挑戦している。